



○ 小学生が市議会を訪問

主権者教育の一環として、野田小学校、常盤北小学校、与野南小学校の6年生の児童が市議会を訪れました。児童が議員に質問を行う形で、学校ごとに臨時会を開催し、進行役の議長も児童が務めました。「議員として心がけていることは」「議会がないときや休日は何をしていますか」など、合計18人の児童から質問があり、議員が真摯に答弁を行いました。

未来を担う子どもたちに市議会を身近に感じていただくため、今後も積極的に主権者教育を推進してまいります。



議員の言葉に真剣な眼差し



議長役も堂々と務めました



議員に直接質問！議場に声が響きます

○ 大宮駅GCS化構想特別委員会でオープン委員会を開催

令和6年10月28日、大宮駅グランドセントラルステーション化構想特別委員会では、「大宮GCS構想とみどりの調和」をテーマにオープン委員会を開催しました。会場となった大宮門街の屋外スペースには立ち見を含め60人以上が来場し、講師の大宮GCSまちづくり調整会議副会長・古澤達也氏による都市の緑地確保の重要性に関する講演ののち、質疑応答の時間を設け、委員や市民から意見や質問が寄せられました。



○ 議員向けハラスメント防止研修を実施

令和6年11月21日に議員を対象としたハラスメント防止研修を開催しました。講師には、独立行政法人労働政策研究・研修機構の内藤忍氏を迎え、各種ハラスメントの概要や政治分野におけるハラスメントの実態と事例、防止のために必要なことなどについて学びました。政治分野における男女共同参画の推進やハラスメント防止への理解を深める有意義な機会となりました。

